

《内閣府 男女共同参画局から》

- 「テレワーク・デイズ2019」の参加登録の受付を開始しました！
- 3月4日（月）に開催された第7回「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言賛同者ミーティングの様子をまとめた動画を作成しました！
- リーフレット「『輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会』行動宣言賛同への招待」を改訂しました！
- 「夏のリコチャレ2019～理工系のお仕事体感しよう！～」を開催します（7月～）

《お知らせ》

- NWEC女性アーカイブセンター所蔵展示『ベアテ・シロタ・ゴードン展』【文部科学省】
- 国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2019～情の時代～」（8月1日（木）～10月14日（月・祝）開催）
【お知らせ】
- 「女子中高生夏の学校2019～科学・技術・人との出会い～」参加者募集【文部科学省】
- 従業員の育児休業取得・介護離職でお困りの事業主・人事労務担当者の方へ。育児プランナー・介護プランナーがお手伝いします！【厚生労働省】
- 「イクメン企業アワード2019」「イクボスアワード2019」応募受付中です！7月31日まで【厚生労働省】

省】

●自営型テレワーク活用セミナー in東京～自営型テレワークの適正な実施のためのガイドラインの説明
～【厚生労働省】

●「HeForSheプラスワン！」について（6月30日（日）14:00～16:30）【UN Women】

●2019年度「男女共同参画推進フォーラム」開催【文部科学省】

●「地域における男女共同参画推進リーダー研修<女性関連施設・地方自治体・団体>」実施しました【文部科学省】

●全国ダイバーシティネットワークのウェブサイトを開設しました！【文部科学省】

《内閣府 男女共同参画局から》

●「テレワーク・デイズ2019」の参加登録の受付を開始しました！

場所にとらわれず、通勤時間から解放される柔軟な働き方を実現するテレワークー

総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、内閣官房、内閣府では、東京都及び関係団体と連携し、2017年より、2020年東京オリンピックの開会式にあたる7月24日を「テレワーク・デイ」と位置づけ、働き方改革の国民運動を展開しています。2019年は、2020年東京大会前の本番テストとして、7月22日（月）から9月6日（金）の約1ヶ月間をテレワーク・デイズ2019実施期間と設定し、テレワークの一斉実施を呼びかけます。

現在、

- ・実施団体：参加人数等を問わずテレワークを実施又はトライアルを行う団体
- ・特別協力団体：テレワークの実施に際し、（1）5日間以上実施、（2）7月24日（水）に100名以上実

施、(3) 効果測定（実施人数、コスト削減の効果等）に協力可能な団体

・ 応援団体：テレワークに係る実施ノウハウ、ワークスペース、ソフトウェア等を提供する団体、およびワーケーションを支援する団体

の参加登録を以下ホームページで受け付けています。

積極的にご参加ください！

<https://teleworkdays.jp/>

● 3月4日（月）に開催された第7回「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言 賛同者ミーティングの様子をまとめた動画を作成しました！

動画では、中根一幸内閣府副大臣のご挨拶や、SDGパートナーズ 代表取締役CEO 田瀬 和夫氏および積水ハウス株式会社 代表取締役社長 仲井 嘉浩氏によるご講演、片山さつき女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣（男女共同参画）のご挨拶のほか、中根副大臣と賛同者の皆様が「行動宣言に沿った取組」の紹介や「自組織が女性活躍を推進するにあたっての課題」、「現在もっとも注力していること」などについて熱い議論を交わしている様子等を紹介しております。

以下の2か所に掲載しておりますので、ぜひご覧ください！（全2分25秒）

○ 「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言 賛同者ミーティング第7回会合を開催

http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/meeting/meeting07.html

○ 「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言 トピックス

http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/index.html

● リーフレット「『輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会』行動宣言賛同への招待」を改訂しました！

内閣府では、「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言の概要や賛同者の具体的な活動

を紹介するリーフレット（日・英）を作成しています。

この度、地域における男性リーダーのネットワークや、国内外への発信等の活動をご紹介した令和元年度版を男女共同参画局HPに掲載しましたので、ぜひご利用ください。

※ダウンロードはこちら↓

http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/declaration.html#leaflet

●「夏のリコチャレ2019～理工系のお仕事体感しよう！～」を開催します（7月～）

内閣府・文部科学省・日本経済団体連合会(以下：経団連)は共催で、夏休み期間である7月から、女子中高生等の理工系分野への進路選択を応援するため、「夏のリコチャレ2019～理工系のお仕事体感しよう！～」を開催します。

本イベントは、経団連加盟企業や大学等による主に女子中高生等を対象とした理工系の職場見学、仕事体験、施設見学など多彩なイベントの情報を内閣府「理工チャレンジ（リコチャレ）」サイトを活用し、積極的に社会へ発信する取組です。

昨年は約24,000名の方々がイベントに参加しました。

女子中高生の皆さん、今年の夏は素敵な理工系の未来を探しに行きませんか。

近くのイベントを検索してぜひ足を運んでみてください。保護者や教員の方向けの情報もご案内しています。

※イベント詳細は特設ページをご覧ください。

http://www.gender.go.jp/c-challenge/event/2019_summer.html

《お知らせ》

● 「NWEC女性アーカイブセンター所蔵展示『ベアテ・シロタ・ゴードン展』」 【文部科学省】

NWECでは、女性アーカイブセンター所蔵展示『ベアテ・シロタ・ゴードン展』を開催します。

ベアテ・シロタ・ゴードンさん（1923～2012）は、ウィーンで生まれ1929年に著名なピアニストである父レオ・シロタ氏の東京芸術大学教授赴任に伴い家族で来日しました。日本のアメリカンスクールを卒業後、アメリカ西部の伝統ある女子大ミルズ・カレッジに学びます。1945年から1946年の2年間、再び日本に滞在し、GHQ民政局員として日本国憲法草案作成に携わり、草案第14条「法の下（もと）の平等」、第24条「両性の平等の原則」の条文作成に寄与しました。1990年頃からは、日本各地で自身が関わった日本国憲法についての講演活動を活発に行いました。

ベアテさんの幼少期から晩年までの各時代の写真、日本国憲法草案作成に関わる資料、日本での講演のチラシ・パンフレットなどを展示します。みなさまのご来場をお待ちしています。

・ 期間 2019年4月26日（金）～2019年9月30日（月）

9時～19時（休館日をのぞく）

・ 会場 国立女性教育会館女性アーカイブセンター展示室（本館1階）

・ 料金 無料

● 「あいちトリエンナーレ2019～情の時代～」の開催（8月1日（木）～10月14日（月・祝））【お知らせ】

【あいちトリエンナーレ2019～情の時代～】

日程：2019年8月1日（木）～10月14日（月・祝） [75日間]

会場：愛知県及び豊田市の美術館、市内各地

テーマ：「情の時代」感情／情報／情（なさけ）など

※「ジェンダー」をテーマとした作品も紹介されます。

今年2019年8月1日（木）から10月14日（月・祝）の75日間の日程で、愛知県名古屋市と豊田市で開催される国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2019」で、参加作家の完全なジェンダー平等が実現する運びとなりました。

美術業界は女性の割合が多い業界で、現在の主要な美大の男女比は、7割が女性で男性は3割です。美術館の学芸員も女性が多く、66%——3人に2人は女性です。しかし、行政が主導する国際芸術祭の参加作家となると、海外であっても、日本であっても参加作家の割合は、男性7割、女性3割と逆転します。美術館の館長は9割近くが男性です。

美大の教員も8割以上男性によって占められています。女性の中に良い作家がたくさんいるのに、「選ぶ側」が男性中心であるためこの構造が変わらない——あいちトリエンナーレではこの構造を変えるアフーマティブ・アクションとして、今回の参加作家のジェンダー平等を実現しました。

会場では、参加女性作家による、ジェンダーの問題を想起させるようなアートも展示される予定です。会期が始まりましたらぜひ皆様愛知県まで足をお運びください。

※詳細は以下をご覧ください。

<https://aichitriennale.jp/>

●「女子中高生夏の学校2019～科学・技術・人との出会い～」参加者募集【文部科学省】

国立女性教育会館（NVEC）では、女子中高生の理系進路選択を支援することを目的に「女子中高生夏の学校2019～科学・技術・人との出会い～」を開催します。キャリア講演や実験・実習、学生企画のプログラムなど多彩なプログラムを通じて、「科学技術にふれ」、科学技術の世界でいきいきと活躍する女性たちと「つながり」、科学技術に関心のある仲間や先輩とともに「将来を考える」3日間です。

日程：8月9日(金)～8月11日(日)〔2泊3日〕

会場：国立女性教育会館（埼玉県比企郡嵐山町菅谷728）

対象：女子中高生（中3、高1～3年）100名

締切：6月21日（金）17時

参加費：無料（宿泊費8,100円(食事代含む)は別途)

詳しくは、こちらをご覧ください。

https://www.nwec.jp/event/training/g_natsugaku2019.html

□問合せ先

国立女性教育会館事業課 櫻井、石倉

TEL:0493-62-6724

●従業員の育児休業取得・介護離職でお困りの事業主・人事労務担当者の方へ。

育児プランナー・介護プランナーがお手伝いします！【厚生労働省】

育児休業を取得予定の従業員がいる、従業員の介護離職を防ぎたいと考えていらっしゃる事業主・人事労務担当者の方を対象に、社会保険労務士等の資格を有する育児プランナー・介護プランナーが訪問し、円滑な育児休業・介護休業等の取得から職場復帰、職場復帰後の働き方の支援方法や休業中の職場環境の整備方法について無料でアドバイスいたします。

プランナー支援の詳細・お申し込みについてはこちら

⇒ <http://ikuji-kaigo.com/>

■支援の流れを動画でご覧になれます。

育児プランナーによる支援はこちら ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/ikuji>

介護プランナーによる支援はこちら ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/kaigo>

また、「中小企業のための育休復帰支援セミナー」と「仕事と介護の両立支援セミナー」を開催し、プランナー支援を経験した事業主の声とともに仕事と育児、仕事と介護の両立に向けた取組方法について紹介します。セミナー後には希望者を対象に個別相談会も開催しますのでぜひご活用ください！（事前

申込制・参加無料)

6月・7月のセミナー開催情報・お申し込みについてはこちら

⇒ http://ikuji-kaigo.com/host_2019.html

●「イクメン企業アワード2019」「イクボスアワード2019」応募受付中です！7月31日まで

厚生労働省では、男性の育児と仕事の両立を推進する「イクメンプロジェクト」の一環として、今年度も「イクメン企業アワード」と「イクボスアワード」を実施します。

「イクメン企業アワード」では、男性の育児と仕事の両立を積極的に促進する企業・団体を表彰します。「両立支援部門」では、男性従業員の育児と仕事の両立を推進し、業務改善を図る企業・団体を表彰します。また、「理解促進部門」では、男性が家事や育児に積極的・日常的に参画することを促す企業・団体の対外的な活動を表彰します。

「イクボスアワード」では、部下の育児と仕事の両立を支援する管理職＝「イクボス」（男女不問）を企業・団体からの推薦によって募集し、表彰します。

厚生労働省では、受賞企業や受賞された方の取組をホームページや広報誌などで紹介し、ロールモデルとして普及させていくことによって、企業における育児と仕事の両立支援の推進や、男性労働者の育児休業の取得促進などに役立てていきます。

応募締切は7月31日（水）です。皆さまからの積極的なご応募をお待ちしています。全国各地、中小企業の皆さまからのご応募も歓迎いたします。

【詳細はこちら】

■イクメンプロジェクト公式サイト（応募要件、応募方法、応募書類など）

<https://ikumen-project.mhlw.go.jp/>

■これまでの受賞企業・受賞者の取組

<https://ikumen-project.mhlw.go.jp/company/case/>

●自営型テレワーク活用セミナー in東京

～自営型テレワークの適正な実施のためのガイドラインの説明～

多様な働き方の一つとして自営型テレワークをとらえ、自営型テレワークの基本を知り、「自営型テレワークの適正な実施のためのガイドライン」を理解することで、自営型テレワークを活用する注文者及び仲介事業者と自営型テレワーカーが、トラブルを未然に防止し円滑に業務を進めることを目的としたセミナーです。

※会社に雇用されないで、請負契約等により、主に自宅などでテレワークを行う方やそのような方へ業務委託をしたいと考えている事業者の方等に向けた説明会です。

開催日：東京都 2019年7月11日（木）時間14:00（13:30開場）～16:00

詳細、申込はWEBサイトにて

<https://homeworkers.mhlw.go.jp/seminar/20190711.html>

●「HeForSheプラスワン！」について（6月30日（日）14:00～16:30）【UN Women】

6月下旬に国連女性組織（UN Women）のムランボ＝ヌクカ事務局長が来日されることを記念して、UN Women 主催で6月30日（日）14:00から、国連大学（東京都渋谷区）において、「HeForSheプラスワン！」が開催されます。

参加を希望される方は、事前申し込み制となっておりますので、以下のサイト等から、お申し込みください。

サイト：<http://japan.unwomen.org/ja/news-and-events/events/2019/6/heforshe-plus-one#view>

FB：<https://www.facebook.com/unwomenjapan/photos/a.1675787049357445/2348719538730856/>?

type=3&theater

●2019年度「男女共同参画推進フォーラム」開催【文部科学省】

国立女性教育会館（NVEC）では今年も、男女共同参画の推進に向けて共に考えるフォーラムを開催します。

今回のテーマは「つなぐ、あらたな明日へ」。日本国憲法草案作成にGHQ民政局員として携わり、第14条「法の下での平等」、第24条「両性の平等の原則」の条文を作成したベアテ・シロタ・ゴードンさんの娘である法学者ニコール・A・ゴードンさんによる講演「日本国憲法に女性の権利を～母ベアテ・シロタ・ゴードンの願い～」をはじめ、シンポジウムや多世代ワールドカフェ、公募ワークショップ・パネル展示を施設いっぱい展開します。

どなたでもご自由にご参加ください。

日程：8月29日(木)～8月31日(土)

会場：国立女性教育会館（埼玉県比企郡嵐山町菅谷728）

申込：不要。当日直接NVEC本館1階受付にお越しください。

（宿泊申込は別途7月8日より先着順受付）

詳しくは、こちらをご覧ください。

https://www.nvec.jp/event/training/g_forum2019.html

問合せ先

国立女性教育会館事業課 丹羽、北堀

TEL:0493-62-6724

●「地域における男女共同参画推進リーダー研修<女性関連施設・地方自治体・団体>」実施しました【文部科学省】

NWECでは、5月22日?24日に標題の研修を実施し、全国の女性関連施設、地方自治体、団体のリーダー等約160名が「男女共同参画推進に向けた取組とSDGs」をテーマに男女共同参画推進に役立つ企画力・実践力を養いました。

基調講演で名取はにわ氏（元内閣府男女共同参画局長）から関連施策の流れや今日的課題を学んだ後、各種講義・分科会でSDGsの第5目標「ジェンダー平等」を地域でどう具体的に展開できるかについて考えました。メディア表現におけるアンコンシャスバイアスを考えるパネルディスカッションも行われ、参加者からは「取り組むべき課題について整理できた」「自らの価値観を問い直す機会にもなった」等の感想が寄せられました。

詳しくは、こちらをご覧ください。

https://www.nwec.jp/event/training/g_leader2019.html

□問合せ先

国立女性教育会館事業課 丹羽、北堀

TEL:0493-62-6724

●全国ダイバーシティネットワークのウェブサイトを開設しました！【文部科学省】

文部科学省では、科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（全国ネットワーク中核機関（群））」（平成30-令和5年度）により、女性研究者の活躍促進に向けた全国ネットワークの構築に係る取組を支援しています。

昨年度、女性研究者を取り巻く研究環境整備や研究力向上、意識改革や働き方改革等に取り組む大学や研究機関等をつなぐ「全国ダイバーシティネットワーク」が立ち上がりました。現在、北海道から沖縄に至る100を超える国公立大学や研究機関が参画し、全国的な活動を開始しています。

この度、全国レベルのダイバーシティ研究環境の向上に向けた活動を加速させるため、全国ダイバーシティネットワークのウェブサイトを開設しました。

本ウェブサイトでは、これからダイバーシティ研究環境整備に取り組もうとする機関や、さらに取組を深めようとする機関にとって参考となる事例や情報を積極的に集約・発信し、オープンで多様なコミュニティの形成を目指します。今後、参画機関の増強を図りつつ、コンテンツを充実させていきます。

詳細は、こちらをご覧ください。 <https://www.opened.network/>

【お問い合わせ先】

全国ダイバーシティネットワークプラットフォーム事務局

(大阪大学男女協働推進センター内)

E-mail: info@opened.network

=====

●内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。

男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<http://www.gender.go.jp>

●男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日に配信しています。

次号は、令和元年7月12日（金）に配信する予定です。

=====

●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>